

## 平成29年度 第2回大阪府立吹田高等学校学校協議会 記録

- 日 時 平成29年11月20日(月)午後7時～午後8時40分
- 場 所 大阪府立吹田高等学校 会議室(本館2F)
- テーマ 平成29年度学校経営計画の主な取組みについて
- 出席者(敬称略、委員は50音順)
  - 会長 白井 孝雄(大阪薫英女学院中学校・高等学校校長)
  - 委員 川辺 浩一(本校後援会会長)
  - 辻 良夫(藤が丘上自治会会長)
  - 土井 実 (同窓会・鳳志会副会長)
  - 校長 眞鍋 眞
- 事務局
  - 手島 肇(教頭)、井上 薫(事務長)、磯原 健志(首席)、門野 正太(首席)

### ■委員から出された主な意見

#### 【授業アンケートの分析】

- 生徒自身の関する項目と教員に対しての質問項目を一緒に分析して良いのかという趣旨で、1,2と3以下とを分けて数値を分析してはどうか。
- 先生がどうしようもない部分である生徒の意識として1と2とで分析、それ以外の項目を分析することで教員に対する評価が分かりやすいのではないか。
- クラスによって(教員との)相性もあるので分けて分析してはどうか。

#### 【就職の志望傾向】

- 就職志望で大企業へのチャレンジが増えたことから内定の率が上がっていないのは、ブランド意識が強くなっていること。
- フリーターを無くすためにもガイダンスの取組み、起業の方向も含めての進路指導はありがたい。

#### 【朝ガクの取組み】

- 朝ガクの効果、定期考査での低い点数の生徒の状況が見えてくることにも意味がある。

#### 【頭髪指導】

- 頭髪指導について話題になっているが、当校で事例の無いことの確認。

#### 【主権者教育・生徒会活動】

- 主権者教育の一環で市選管から借受けた投票箱で生徒会選挙を実施したのは、社会人としての訓練になり良い取組み。